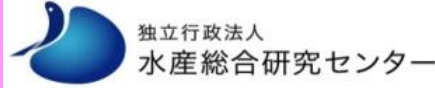


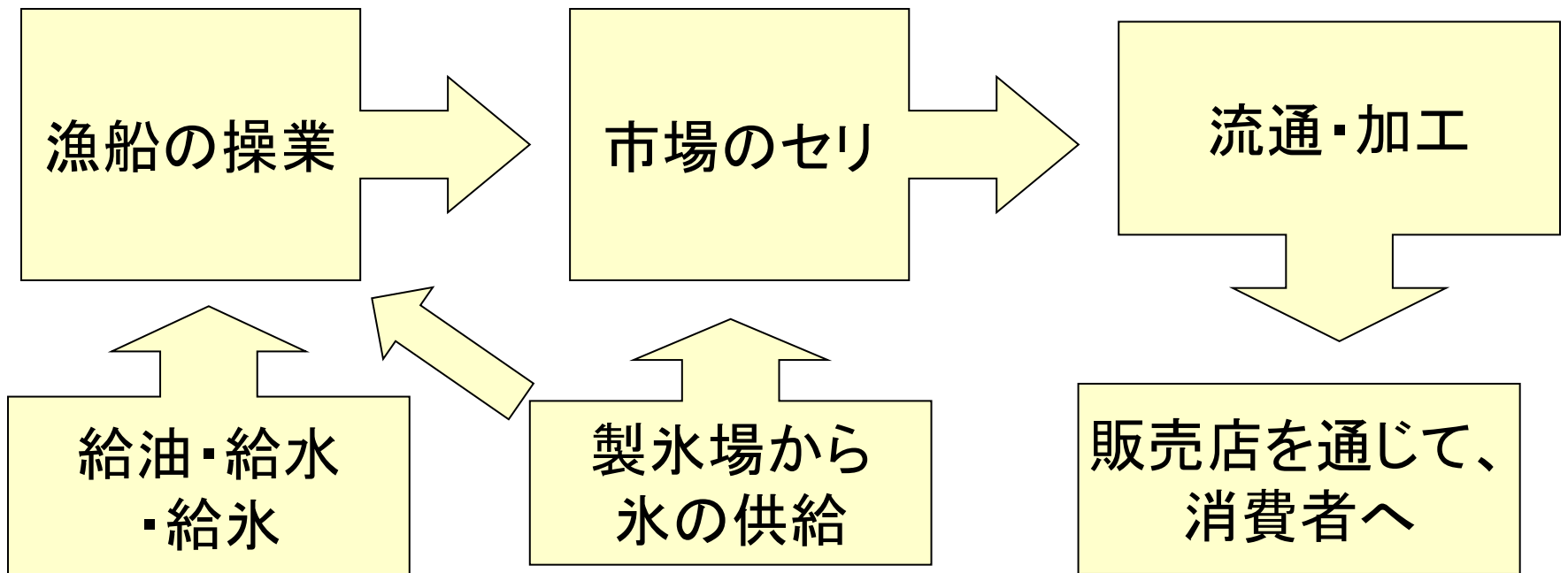
BCP(事業継続計画)立案の重要性

～水産業全体のBCPの必要性が認識～



独立行政法人水産総合研究センター 水産工学研究所 水産土木工学部

水産業は、システムですから、下のどこか一部がストップしても、機能しなくなります。今回の被災では、ほとんど全ての機能が失われました。現在、関係者の努力により、徐々に回復し始めました・・・。



大船渡漁港には、大型の製氷工場が3カ所ありました。写真手前から、漁協、国洋、理研です。その内、被災後に早期に機能を発現したのは、真ん中の国洋製氷工場でした。その最大の要因として、津波に備えて機器類を高所に設置していたことがあげられます。この製氷工場の早期再開により、大船渡市場の再開に目処が立ったのです。BCPの重要性が認識された事例です。

水産庁委託事業に基づく現地調査による
本ポスターは、水産総合研究センターと東京海洋大学との包括連携協定に基づく出展である。